

合同会社ケイエックスのタッチタイピング講座 この講座の特徴

ステップアップ方式で、ホームポジションの練習から始まり、日本語入力で 99%以上使う母音「あいうえお」の練習、五十音順で子音ワンキーと母音の組み合わせの練習、Windows パソコン用キーボード独特のファンクションキーや Home キー、End キー、ESC (escape キー)、Scroll Lock キー、Print screen キー、などの機能キーの使い方を総合的にお教えする講座です。

練習ソフトによくある、アットランダムにすべてのキーを使うような無駄な練習はしていません。使用頻度分布を統計学的手法で計測し、よく使う単語のみに厳選していますので、効率よく、速く入力できるようになります。

漢字変換の練習も兼ねていますので、英字だけを入力する練習より実務の練習になります。

他社の練習ソフトの多くは時間制限をしているので、練習中に画面が変わってしまい、練習になりません。当社の講座はふつうにワードなどででの入力をしていただきますので、途中で終わってしまうようなことはありません。

ビジネスでは使われるが一般家庭では使われないビジネス用語（進捗、稟議書、出納帳、四半期、承る、賜る、陳謝、善処、未入、前渡金、案件、ストラテジー、サプライチェーン、議案、リポジトリー、検収）なども練習。

ホームポジション

左手の人差し指を F と書かれているキーに乗せると、自然に **ASDF** に指が乗ります。

右手の人差し指を J と書かれているキーに乗せると、自然に **JKL+** に指が乗ります。

親指はスペースバーに置きます。この指の配置をホームポジションと呼びます。

指の受け持ちは、左薬指で 2WSX など、ななめ左上から右下までです。左小指では 1QAZ やその左側のタブキーやシフトキーなどの広範囲になります。右手小指も同様にバックスペースやエンターキーやシフトキーなど広範囲になります。人差し指では、一列内側も受け持ちます。

打鍵するとき、基本的には指は一本のみ動かします。(遠くにある文字を打鍵するときも、できるだけ他の指をホームポジションから離さないようにしてください。) 打ってすぐにホームポジションに戻します。

大文字や記号などは、反対側のシフトキーを使って入力します。たとえば、「=」であれば、左側のシフトキーを押しながら、右の「-」を打鍵します。

打鍵は静かにします。パチンパチンと音がするようでしたら力が強すぎます。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	= -
Q	W	E	R	T	Y	U	I	O	P	
A	S	D	F	G	H	J	K	L	+ ;	
	Z	X	C	V	B	N	M	< ,	> .	? .
	小指	薬指	中指	人差し指	人差し指	中指	薬指	小指		

「6」は、左右どちらでもよいですが、ふつうは左の人差し指で打鍵します。

練習 (半角英字で入力するので、「半角/全角漢字」で切り替えます。)

>asdf asdf (左手小文字)

>jkl; jkl; (右手小文字)

>ASDF ASDF (左手大文字 右のシフトキーを小指で)

>JKL+ JKL+ (右手大文字 左のシフトキーを小指で)

撥音「ん」の練習 「nn」で「ん」がでます。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
Q	W	E	R	T	Y	U	I	O	P
A	S	D	F	G	H	J	K	L	+
Z	X	C	V	B	N	M	<	>	?
							,	.	.
小指	薬指	中指	人差し指	人差し指	中指	薬指	小指		

「n」は、右人差し指の斜め左下にあります。

>んんん

>じゅんじゅんじゅん (junnjunn... 指の動きの練習)

>あんうん 暗雲

>えんいん 遠因

>おんいん 音韻

か行の練習 「k」は右中指の下にあります。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
Q	W	E	R	T	Y	U	I	O	P
A	S	D	F	G	H	J	K	L	+
Z	X	C	V	B	N	M	<	>	?
							,	。	・
小指	薬指	中指	人差し指	人差し指	中指	薬指	小指		

- >ききき (kの位置を覚える+戻す練習)
- >きくこ 紀久子
- >かいこく 開国
- >けいあい 敬愛
- >あいけんか 愛犬家
- >けいけん 敬虔
- >あくい 悪意
- >こんいん 婚姻
- >きっこう 亀甲 (kikkou 詰まる音は子音を2回。)

続きは、授業で！

